

J-STAGE

編集登載システム

新機能リリースノート

別紙2 抄録ライセンスフラグ設定手順

令和2年 9月15日



科学技術振興機構

情報基盤事業部 研究成果情報グループ

1. 概要

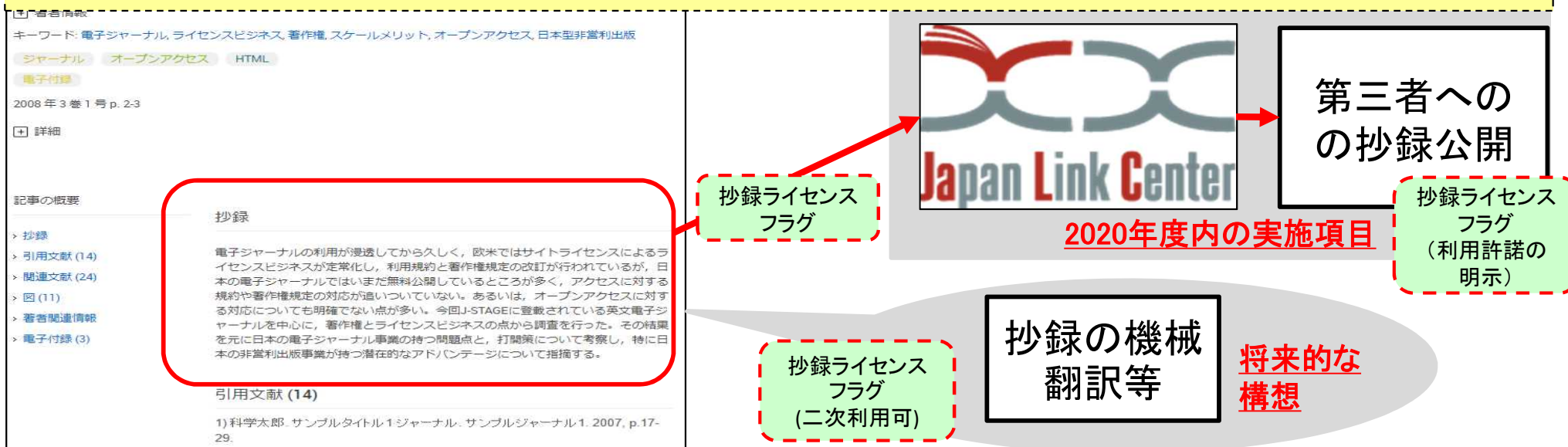
抄録ライセンスフラグとは、各記事の抄録の二次利用について可・不可の設定を行うフラグです。

■抄録ライセンスフラグは、JaLC(ジャパンリンクセンター)を經由してJaLCの正会員・連携機関以外の第三者*1へ抄録を提供する際に、同フラグを付与することで抄録の利用許諾を示すことができます*2。抄録の第三者への利用を許諾することで、論文へのアクセス数増加や、その結果として研究成果のプレゼンスの向上が大きく期待されます。

*1) JaLCの正会員・連携機関は、JaLCの参加規約により全ての抄録の利用が認められています。抄録ライセンスフラグはそれ以外の第三者への利用に対する許諾となります。

*2) 2020年9月の本機能リリース時点ではJaLCの抄録および抄録ライセンスフラグ提供機能は未実装です。2020年度内に実装予定です。

■抄録ライセンスフラグを”二次利用可”にした場合、将来的な構想として抄録の機械翻訳等のデータ加工で活用することを検討しています。



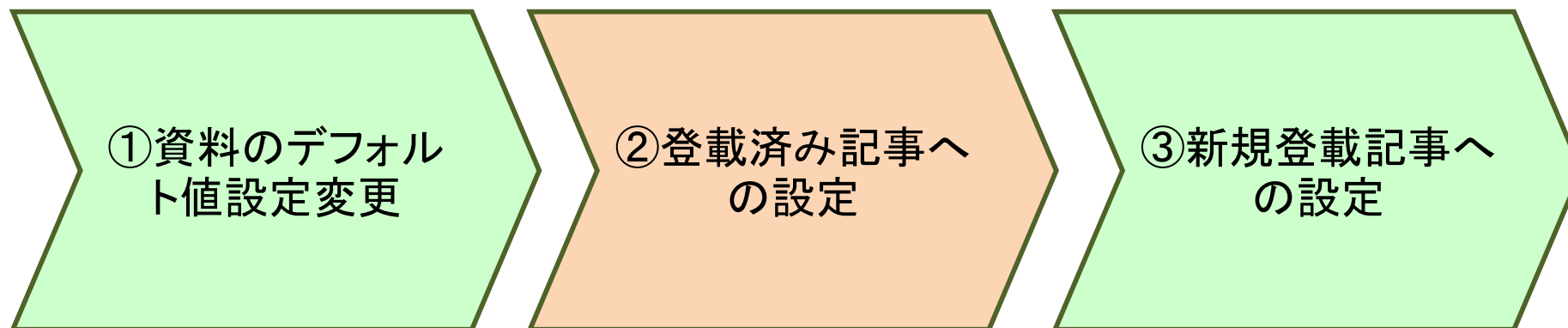
■本機能リリース時では記事の抄録ライセンスフラグは”二次利用不可”の状態で行います。

2. 抄録ライセンスフラグ設定手順

2. 手順の概要

抄録ライセンスフラグを“二次利用可”に設定する場合は以下の作業手順になります。

(リリース時点(令和2年9月)の初期値は“二次利用不可”の設定になっています。)



2. 手順① 資料のデフォルト値設定変更

抄録ライセンスフラグの資料のデフォルト値設定を変更できます。
記事を新規登載する場合の抄録ライセンスフラグは、デフォルト値を参照して設定が行われます。

抄録ライセンスフラグ設定画面

(画面遷移: サービス管理 > 資料一覧 > [資料選択] > 抄録ライセンスフラグ設定)

トップ サイト編集 資料情報管理 学協会情報管理 システム情報管理 レポート

トップ > 資料一覧(資料情報管理) > 抄録ライセンスフラグ設定

学協会名設定
奥付設定
資料カバー画像設定
資料アクセスポリシー設定
発行機関連絡先情報
外部サイト連携設定
DOI組み立てルール確認
COUNTERサービス設定
公開画面設定情報
日付表示設定
著作権表示/ライセンス設定
新規登載資料管理
新着情報表示設定
資料設定変更・公開承認管理
ダークアーカイブ設定
抄録ライセンスフラグ設定

抄録ライセンスフラグ設定

抄録ライセンスフラグのデフォルト値を設定します。
よろしければ「登録」ボタンをクリックしてください。
※既に作成済の記事の抄録ライセンスフラグは変更されません。作成済記事の抄録ライセンスフラグを一括更新したい場合は、記事管理画面にあります「抄録ライセンスフラグ一括設定」機能をご利用ください。

資料名	抄録ライセンスフラグ (必須)
JST TEST JOURNAL1 JSTテストジャーナル1	<input checked="" type="radio"/> 二次利用可 <input type="radio"/> 二次利用不可

登録

戻る

・「二次利用可」を選択

・「登録」ボタンを押下して選択内容を登録します。

2. 手順② 登載済み記事への設定

新機能の「抄録ライセンスフラグ一括設定」画面へ遷移します。

XML登載 – 記事管理画面

The screenshot shows the 'XML登載 – 記事管理画面' (XML Upload – Article Management Screen). At the top, there are navigation tabs: 'トップ', '巻号作成・管理', '記事作成・管理', '記事一括アップロード', '記事リンク設定', and '全文XML作成'. Below this, the breadcrumb is 'トップ > 資料一覧 > 記事管理'. A note states: '(注) 早期公開記事を本公開する場合は、必ず早期公開記事にある「本公開記事作成」か、記事アップロードの本公開記事アップロードから行ってください。公開日の設定は、「未公開」タブにあります「公開日設定」ボタンか、「公開日一括設定」ボタンを選択してください。'. There are two callout boxes: one pointing to the '抄録ライセンスフラグ一括設定' button in the top menu, and another pointing to the same button in the article management area. A green box on the right says 'Web登載 – 記事の登載、各種設定画面'. The main content area shows a list of articles with columns for 'すべて(1)', '未公開(1)', '公開予定(0)', '公開済み(0)', and '訂正未公開(0)'. There are buttons for '表示項目をすべて選択', '記事認証設定', '記事移動', '全記事ソート', 'セクション作成', and '記事作成'. A 'ダウンロード' button is also present with options for J-STAGE, PMG, DOAJ (ja), and DOAJ (en). The article list shows 'Vol.3 No.1' with a '未公開' status. At the bottom, there is a '記事作成' button and a note: '「記事作成」ボタンをクリックして、記事を作成してください。'. The bottom of the page shows 'TEST Copyright and licensing of E-journals:' and 'ページ : 2 - 3'.

2. 手順② 登載済み記事への設定

「抄録ライセンスフラグ一括設定」を使用します。
選択した巻号内の全記事の抄録ライセンスフラグを更新できます。

抄録ライセンスフラグ一括設定画面

[トップ](#) > [資料一覧](#) > [記事管理](#) > [抄録ライセンスフラグ一括設定](#)

選択した巻号の全ての記事の抄録ライセンスフラグを一括で更新します。
記事ごとに「二次利用可」「二次利用不可」を設定済でも、一括設定の値で更新されます。
この画面での抄録ライセンスフラグの更新は公開画面の訂正履歴には残りません。

資料に設定されている抄録ライセンスフラグ 二次利用可

抄録ライセンスフラグ 二次利用可 二次利用不可

巻(発行年)	号	二次利用可	二次利用不可
<input type="checkbox"/> 3 (2019)	<input type="checkbox"/> 1	0	1
<input type="checkbox"/> 1 (2017)	<input type="checkbox"/> 1	0	3

[戻る](#) [抄録ライセンスフラグ設定確認画面へ](#)

・「二次利用可」を選択

・変更する巻号を選択

・「抄録ライセンスフラグ設定確認画面へ」ボタンを押下し確定画面へ遷移する。
・遷移後の画面で内容を確認後、設定を確定させる。

2. 手順② 登載済み記事への設定

記事単位で変更したい場合は「記事訂正(履歴なし)」を使用します。

XML登載 - 記事訂正(履歴なし)

関連文献	データリポジトリ	ファイルアップロード	公開データ訂正履歴
基本書誌情報	著者・所属機関	キーワード	引用文献

(入力例はこちら)

原稿種別 ?	英語	<input type="text"/>
	日本語	<input type="text"/>
分野(サブジェクト名) ?	英語	<input type="text"/>
	日本語	<input type="text"/>
標題 (英語、日本語の少なくとも1つは必須) ?	英語	TEST TITLE
	日本語	テストタイトル
副題 ?	英語	<input type="text"/>
	日本語	<input type="text"/>
抄録 ?	英語	TEST ABSTRACT
	日本語	テスト抄録
抄録ライセンスフラグ (必須) ?	<input checked="" type="radio"/> 二次利用可 <input type="radio"/> 二次利用不可	
著作権 ?	英語	2020 Japan Science and Technology Agency
	日本語	2020 Japan Science and Technology Agency

・「二次利用可」を選択

2. 手順③ 新規登載記事への設定

記事を新規登載する際の書誌項目に抄録ライセンスフラグを追加します。

抄録ライセンスフラグのXML要素 – **abstract(抄録)要素の specific-use 属性で記述**

要素	属性	内容	値
abstract		抄録	
	xml:lang	言語	英語:"en"、日本語:"ja"
	specific-use	抄録ライセンスフラグ	"secondary-allow": 二次利用可 "secondary-disallow": 二次利用不可 記述例) <abstract specific-use="secondary-allow" xml:lang="ja"> <p>抄録サンプル</p> </abstract>
	label	抄録ラベル	
	title	抄録タイトル	
p		段落	

■ 抄録ライセンスフラグ (specific-use属性)を記述しないXMLファイルをアップロードした場合、資料のデフォルト値の設定が登録されます。

2. 手順③ 新規登載記事への設定

記事を新規登載する際の書誌項目に抄録ライセンスフラグを追加します。

XML登載 - 記事作成・編集(基本書誌情報)

巻 : Vol.3 号 : No.1

関連文献 データリポジトリ ファイルアップロード 公開データ訂正履歴

基本書誌情報 著者・所属機関 キーワード 引用文献

(入力例はこちら)

原稿種別 ?	英語	<input type="text"/>
	日本語	<input type="text"/>
分野(サブジェクト名) ?	英語	<input type="text"/>
	日本語	<input type="text"/>
標題 (英語、日本語の少なくとも1つは必須) ?	英語	Test article title
	日本語	テスト記事タイトル
副題 ?	英語	<input type="text"/>
	日本語	<input type="text"/>
抄録 ?	英語	sample abstract
	日本語	サンプル抄録データ
抄録ライセンスフラグ (必須) ?	<input checked="" type="radio"/> 二次利用可 <input type="radio"/> 二次利用不可	
著作権 ?	英語	<input type="text"/>
	日本語	<input type="text"/>

・「二次利用可」か
「二次利用不可」を選択

2. 手順③ 新規登載記事への設定

記事を新規登載する際の書誌項目に抄録ライセンスフラグを追加します。

Web登載 - 記事作成・編集(基本情報)

抄録 ?	英語 (最大4000文字)	test abstract
	日本語 (最大4000文字)	テスト抄録データ
抄録ライセンスフラグ (必須) ?		<input checked="" type="radio"/> 二次利用可 <input type="radio"/> 二次利用不可

・「二次利用可」か
「二次利用不可」を選択